

5区分	災害防止	25の施策分野	荒廃山地の復旧等の治山	事業名	山地治山 (地域防災対策総合治山)	
市町村名	佐久穂町	ふりがな 箇所名	こや 古谷		工 期 (年度)	当 初 H14 ~ H17
当初事業費	303,000 千円		費用対 効果	当初	-	実 績 H14 ~ H17
最終事業費	324,276 千円		評価時	13.70	完了後経過年数	5年
事業目的	山腹崩壊地や荒廃溪流などを復旧整備することにより、下流保全集落の安全・安心を確保する。					
事業等経過	当初計画内容	谷止工 5個、床固工 7個、山腹工 1.11ha、土留工18個 他				
	最終事業内容	谷止工 5個、床固工 7個、山腹工 1.11ha、土留工18個 他				
	変更理由	計画実施に伴う精査の結果、各種構造物の規格・構造を変更したため。				
費用対効果の算定の基礎となった要因の変化						
当初時は費用対効果を算定していない。						
社会経済情勢の変化						
特になし						
評 価 内 容						ランク
事業効果の発現状況(S:目的を超えた達成 A:達成した B:概ね達成 C:達成したとはいえない)						A
事業完了後、溪床が安定し、山腹崩壊地の植生も回復してきている。						
事業実施に伴う自然環境の変化(S:環境がよくなった A:影響なし B:影響あり C:影響が大きい)						A
溪間工事の実施により土砂の流出が抑制されるとともに、山腹工事や森林整備により森林植生の復元が図られた。						
施設の維持管理状況(S:地域の人たちの参加あり A:適切にされている B:やや不十分 C:適切にされていない)						A
施設は長野県が管理しており、定期的な点検を行っている。						
地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い)						A
アンケートの結果から、工事の必要性、納得度、重要性について、7割以上の方が肯定的な意見であり評価されている。						
改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要)						A
当事業としての改善措置の必要性はない。						
事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している - :特になし)						-
特になし。						
部 意 見	崩壊地の復旧、森林整備等を実施したことにより、地域の安全・安心の確保ができた。			政 策 評 価 意 見	山腹崩壊地や荒廃溪流が安定し、一定の効果が認められる。	
今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等						
今後、計画にあたっては、より一層防災機能の向上が図られるよう、施設整備と森林整備の一体的な計画とするとともに、地域住民への確かな情報提供を行うなど、計画の進め方、説明方法について工夫する必要がある。						

5区分	災害防止	25の施策分野	荒廃山地の復旧等の治山	事業名	山地治山(地域防災対策総合治山)
市町村名	佐久穂町	ふりがな 箇所名	こや 古谷		

アンケートの方法及び対象

南佐久郡佐久穂町古谷の施工地の下流で影響を最も受ける大日向集落を対象に、住宅地図上で対象者を絞り込み、直接住民へアンケートを送付し、返信封筒で回答用紙の回収を行った。

アンケート結果

配布対象者 104人 回答者数 28人 回収率 26%

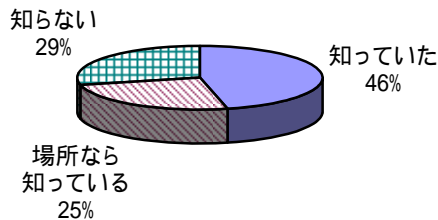
回答者の内訳

性別 男性 23人(82%) 女性 5人(18%)

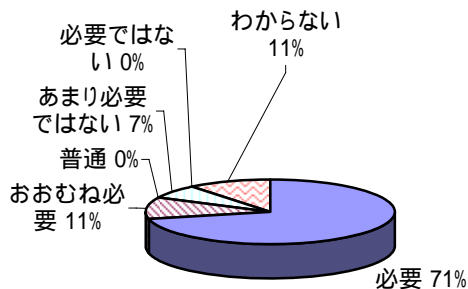
年齢 20歳未満 0人(0%) 20歳代 0人(0%) 30歳代 0人(0%) 40歳代 1人(4%)
50歳代 6人(21%) 60歳代 21人(75%)

職業 お勤め(パート・アルバイト含む) 9人(34%) 自営業 2人(8%) 農業 8人(31%)
林業 1人(4%) 学生 0人(%) その他 6人(23%)

問 工事箇所について



問 工事の必要性について



必要の理由

- ・利用度が少ない路でも国道となれば整備は必要。
- ・鉄山(掘削)した土なので台風等には大変良いと思います。
- ・自然災害はいつ発生するか危険場所については特に防災処置が必要と思います。
- ・昔から崩壊地(鉱山あと地)で崩れやすい所であった。防災上必要。
- ・災害を事前に防止するため。
- ・崩れやすい石の山だから。
- ・土砂崩壊を防ぐ治山事業として必要。
- ・生活道路ではないが、国道への流出(土砂)が心配される。
- ・大きな台風が来た時に崩れ落ちないため。
- ・崩れて水が溜まり土石流になっては困るから。
- ・此の所の日本は災害が多発し異状とも言える国になってしまった。大日向もこの様な個所があると思う。災害を防ぐ面からも、又、住民が安心して暮らせる地域である様必要な工事をやって下さい。

5区分	災害防止	25の施策分野	荒廃山地の復旧等の治山	事業名	山地治山(地域防災対策総合治山)
市町村名	佐久穂町	ふりがな 箇所名	こや 古谷		

必要の理由

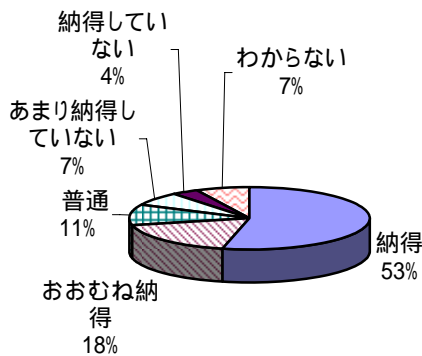
- ・ に関しては住宅地区附近の崩壊が発生し易い場所の災害防止対策を早急に整備をとの考えのため。
- ・ 土砂の崩壊を防ぐ、景観が良くなる。
- ・ 主要幹線(国道299号)が古谷～十石峠の間非常に狭く、急カーブの箇所もあり山腹崩壊により通行止となるのは困る。
- ・ 防災のためには出来るだけ必要。
- ・ 昔、鉄を採取した鉱山地帯なので、その坑道が陥没して災害を誘発し、土砂が道路に流出したりするため。
(工事の後は出水がなくなった)
- ・ 水源・崩壊防止。

必要ではない理由

- ・ ムダ

アンケート結果

問 工事に税金が使用されたことについて



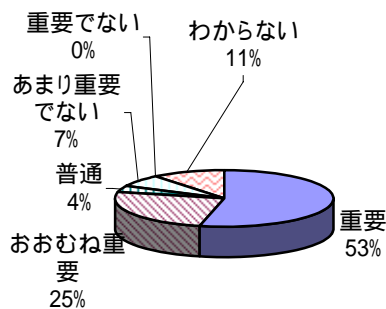
納得の理由

- ・ 公共箇所であれば税金は必要。
- ・ 適切な方法だと思う。
- ・ 安全安心のためには必要。
- ・ 公共工事に税金を使うのは当然。
- ・ 手をくわえなければ危険だから。
- ・ 当然、国、県の治山事業で施行することだから。
- ・ 公共事業でなければ工事が出来ない為。
- ・ 大きい災害になる事もあるので。
- ・ 必要な工事はやらなければならない。
(優先順位も考慮してほしい)
- ・ 戦争中重要鉱山で国が責任をもって事業したので税金がかかってもしかたがない
- ・ 公益的機能促進。

納得していない理由

- ・ 工事業費が適当であるか否かについての評価が詳細に判断出来ない。

問 評価対象工事は、地域社会にとって重要ですか？



重要な理由

- ・ 長野県と群馬県を繋ぐ国道であるので。
- ・ 災害のおこらないためには良いと思います。
- ・ 防災治山治水は国の仕事である。
- ・ 大きな災害があってからでは遅いため。
- ・ 地形等の状況から山腹崩壊が発生する恐れがある区域地があり、地域の安全確保のため。
- ・ 日常としての生活道路ではないが、国道保護、山地の山腹崩壊保護、自然環境保全のためには必要な工事である。
- ・ 大きな災害になってからでは遅い。地域社会にとっても重要な工事であったと思う。
- ・ 今回実施された個所に限らず、自然保護の立場から重要であることと考えられます。
- ・ 交通災害を未然に防ぐため。
- ・ 工事が執行されていなければ国道とは言えない。
- ・ 公益的機能促進。

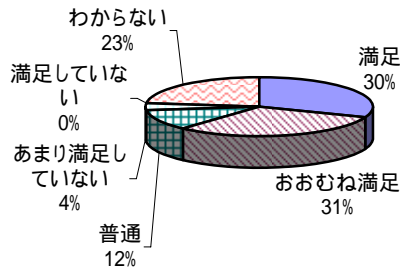
重要だと考えない理由

(回答なし)

5区分	災害防止	25の施策分野	荒廃山地の復旧等の治山	事業名	山地治山(地域防災対策総合治山)
市町村名	佐久穂町	ふりがな 箇所名	こや 古谷		

アンケート結果

問 評価対象工事の結果について満足ですか？



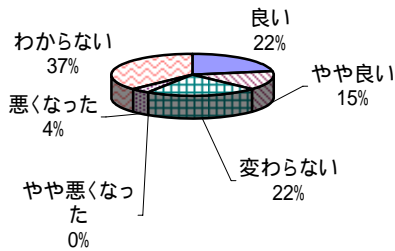
満足の理由

- ・佐久と群馬を繋ぶ必要な道路であるので。
- ・山崩れが止った。自然がもどった。
- ・防災に対して事前に対応する必要性が大である事を実感。
- ・治山・治水

満足していない理由

- ・時間がかかりすぎる。
- ・満足度については、もう少し年数が必要だと思う。
- ・見ていないのでわからない。
- ・現地を見ていない。

問 自然環境は施工前とどのように変化しましたか？



良いの理由

- ・植生が回復した。
- ・山肌の露出が消え、景観はもちろん安心感が有る。
- ・水環境景観自然 特にA地区は観光など見学者多い。

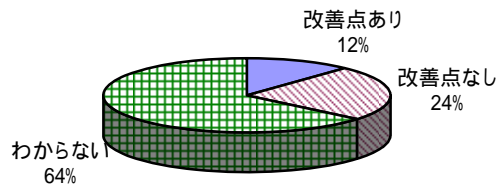
悪くなった理由

(回答なし)

分らないを選んだ理由

- ・変化なし
- ・植物に「カバー」がかかっていて分らない。
- ・工事場所付近にはほとんど行かない。
- ・施行前、現在の状況が把握できていない。
- ・ふだんあまり現地へ行って見ることが少いので。

問 行われた工事で改善した方がよいと思われる点がありますか？



改善点なしの理由

(回答なし)

改善点ありの理由

- ・地元業社に仕事出来るようにしてほしい。
- ・防災筒はお墓のトバのようである。何か良い方法がないか？育っているのか？
- ・植栽した樹種の選定 鉾山あと地、ジモン岩では育つ木が限定される？
- ・ミズナラの様ですがタネ(実)を播いた方が良かったか？

- ・獣害、災害などに強い自然木(たとえばアカシヤ、他など)を植えるようにした方が良いではないか？場所に依っては景観などは二次。

5区分	災害防止	25の施策分野	荒廃山地の復旧等の治山	事業名	山地治山(地域防災対策総合治山)
市町村名	佐久穂町	ふりがな 箇所名	こや 古谷		

アンケート結果

問 アンケート箇所に対してその他の御意見・御要望等がございましたらお聞かせください。

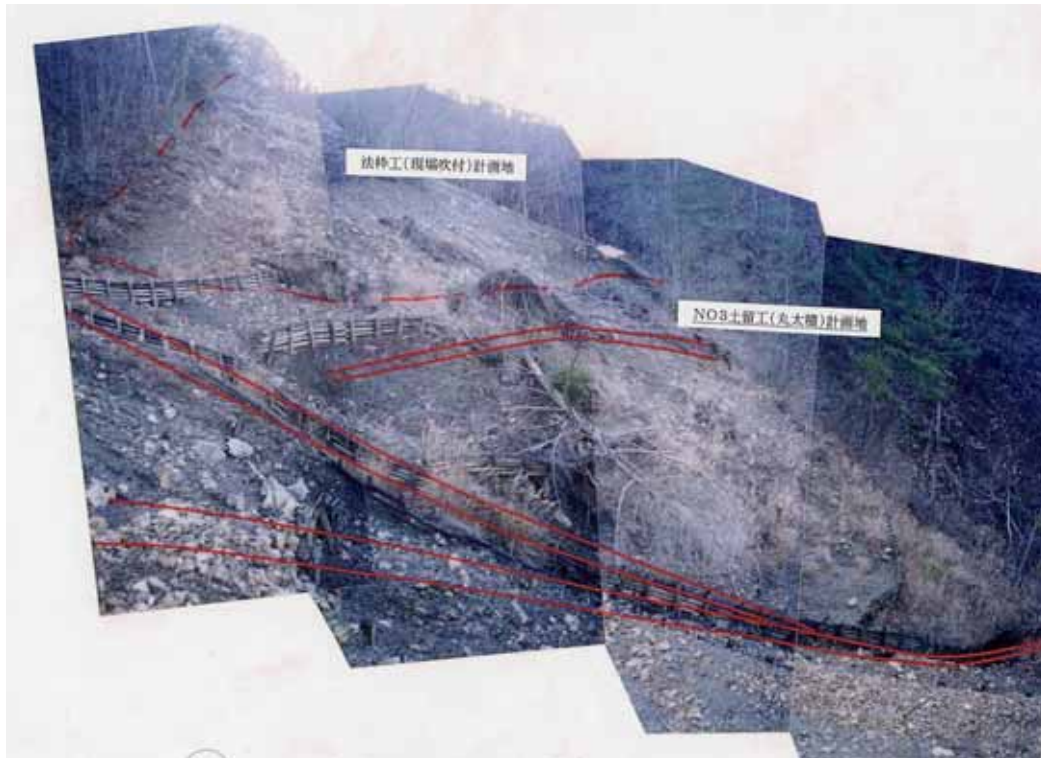
- ・町に申請します。
- ・その後の崩落箇所の修繕をしてほしい。
- ・地元によらせてもらえればもっと土地感がわかる会社も有る。
- ・工事中に現場見学会を催して、工事の必要性、重要などを理解させ、自然災害に対する認識を深めることを行ってもらえれば良かったかと思う。
- ・地域には、土石流危険渓流、地すべり危険箇所区域も見受けられる。現地踏査をふまえ、計画施行をしてほしい。
- ・治山工事現場は昭和の頃は鉱山だった様に思います。山は裸山でした。台風などの大雨で崩れる事があると思います。治山工事等出来たので今後安心だと思います。
- ・今回のアンケートに関して地域住民が日常の中で確認できるような個所でなく、地域住民に対しての設問に少々の配慮が質問であると考えられる。事業総費だけでなく、総合的に住民が次を考えるようなアンケートを望む。
- ・観光の面ではA地区の入り口A地区の上部に昔の坑道が2ヶ所現在もあります。(啓新坑)

問 この箇所に限らず、公共事業について御意見等がございましたらお聞かせください。

- ・個人と区・町の意見を重視しその後の対策を。
- ・もっと危険箇所があると思います。
- ・治山・谷止工・土留工など地元カラマツ間伐材を多く使ってほしい。
- ・林務に携わっている職員の皆さんへ「がんばれ林務課」の言葉をお送して感謝とします。
- ・治山事業の増額を図り、治山工事、また、森林整備事業とセットで工事施工を増やすべき。
- ・必要な工事は公共事業として施工して頂きたい。
- ・事前に危ない場所は直してもらいたい。
- ・地域要望に関して結果が非常に遅く、改善の必要あり。
- ・乙女の滝に面している299号国道の道路広幅を強く望む 建設事務所をお願いして欲しい。
- ・鹿猪の被害が多く、各個でネット等で防護しているが、もっと大きくとらえて山すそに防護柵の設置が出来たらいいと思われる。多少の負担金なら皆んなOKだと思う。
- ・予算などの関係もあると思うが可能な限り災害防止に努めてもらいたい。
- ・自分の事故に少々...出来れば観光面で案内板でもと思います。若き頃の思い出の地 アンケートが書けた事をうれしく思います。
- ・公共事業はお願いしたいです。

5区分	災害防止	25の施策分野	荒廃山地の復旧等の治山	事業名	山地治山(地域防災対策総合治山)
市町村名	佐久穂町	ふりがな 箇所名	こや 古谷		

施工前写真



施工後(現況)写真

